



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

古文書講座で“黒船来航時の村むらの様子”を解説します

今秋の第十三回古文書講座では、黒船来航にあたり海防などで直接的に係わった村むらの人たちの様子や見聞きしたことや、好奇心いっぱい書かれた黒船のかわら版・絵図・文書などを画像でご覧いただきます。

今年にはペリーの第2回目の来航と日米和親条約の締結から160周年に当たります。これは230年余続いた鎖国から開国に向けて大きく変わろうとする時でした。幕府の権威が失墜し、諸外国の日本への開国の要望は強くなる中で、幕府は人材の登用や組織改革を実施するとともに海防の充実を図りました。その施策は武士階級のみならず農民をはじめとする庶民に大きな影響を与えました。特に黒船来航の対応に直接関係した栄区の村々の負担は相当大きかったと想像されます。一方、人々は黒船に驚かされるとともに興味津々でもあったようで、嘉永7年春に異国船見物禁止令が出たほどでした。それらは記録や古文書に記されるとともに、当時のかわら版、浮世絵や詳細な絵地図などに描かれ、その状況をうかがい知ることができます。



<講座の内容>

演 題：かわら版・絵図・古文書から探る「黒船来航時の村むら」

講 師：横浜市歴史博物館 齊藤司主任学芸員

日 時：11月1日(土)14時から16時 場 所：あーすぷらざ映像ホール

参加費：500円 定 員：100名

応募方法：往復はがきで、10月20日(月)必着 多数の場合は抽選



冷夏の予報もとっくに取り消され、連日の猛暑にぐったり。ところがふじやま公園古民家主屋の土間にいるスズメシは元気いっぱい。6月はじめに孵化したと思ったら、8月の声を聞く前にもうリーンリーンと涼しい虫の音を聞かせてくれている。暑さに助けられているのか？今年は例年以上の大発生で、数えたわけではないのだろうが3,000匹とも5,000匹とも…。事務所にいえば育て方の説明書をつけて紙カップに入れて分けてくれるので、秋を先取りしながら楽しんで、さらに増やしてみよう。夏休みの観察にも最適。



◆おいしくなあれ！梅干し

6月に収穫され、容器の中に塩漬けされていた梅は、土用に入った日から、夏の日差しと夜露を3日3晩たっぷりと浴びて、再び容器に戻され、現在は主屋の土間で風味が増すのを待っています。約3ヵ月後、食べごろになった梅干は各種イベントで販売される予定です。



部会見てある記 ～暑さの中で頑張る広報部会(ふじやまだより担当)～

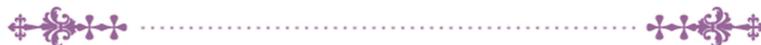
工作棟電気工事の関係で、7月11日に印刷機と折り機が長屋門の穀倉に移設されましたが、その影響を最も受けているのが広報部会かもしれません。移設後の12日には、早速ふじやまだより7月号の印刷が行われていましたが、作業スペースが狭いため、印刷と折りは穀倉で、封筒入れは古民家だと2か所を使っての作業となり、かなり効率が落ちているようです。それでも皆さん愚痴も言わずに汗を拭き拭き頑張って2時間程度で作業は無事終了。



そしてその日の夕刻、駅前前の蕎麦屋には広報部員の姿が。暑さにもめげずに頑張ったわけはこれだったのかもしれませんが。この暑気払いはなんと4時間も続いたそうです。

勿論、「印刷物より数段綺麗だから、公園ホームページでふじやまだよりカラー版を見てもらいたい。新しい部員を増やしたい。お酒を飲めない人も大歓迎！」など、部会活動に関する話も多く出ていました。地道に取材し、記事を書き、チームワークよく活動が続けられるのもこんな本音のぶつけ合いがあってからこそ！かもしれません。

しかし数日後、“この年になって久しぶりに二日酔いをしてしまって”という某会員のボヤキ声が伝わってきました。「子曰く“過ぎたるは及ばざるがごとし”」といったところでしょうか。



秋から冬はいろいろな行事が目白押し

本年度後半の公園の行事は、お月見飾り(10月4日～13日)、収穫祭(11月9日)、年末餅つき会、七草粥と正月遊び、開園記念行事や雛人形飾りなどです。今年度はこの他にオリエンテーリングを計画しています。これはふじやま公園内の古民家や富士塚などを主要ポイントとし、みなさんが参加できる独自のスタイルになります。実施は年明けになる予定です。ご期待下さい。

『いろり辺雑記』から(原文のまま)

近くに住んでいるので度々きていますが、鳥のさえずり、いろりのにおいさわやかな風、暑い日差しを防いでくれるこの古民家に癒されています。

「ふじやま公園のあゆみ」を見ました。たくさんの行事、今後参加してみたいと思います。富士塚や弓道場など、とても広いのですね。

今度、行ってみたいと思います。(市内 30代 家族で)



古民家 Q&A 長屋門

Q: 旧小岩井家の長屋門には人が住んでいたのですか

A: この長屋門には人は住んでいませんでした。一般的に、長屋門は武家屋敷を取巻く長屋(家臣の住居)と門の屋根を共通にした建物で、中央に出入口、左右に家臣の住む部屋がありました。また名主など大きな農家では主屋のほかに附属の建物があり、これを長屋(家)と呼びました。特に主屋の前方、道に面したものは長屋門と云い、隠居、若者などが居住することがありました。こうした構えは、村内でも格式のあるものにしか許されませんでした。



旧小岩井家の長屋門(正式名称は表門)は門、穀倉と納屋から構成され、隠居部屋などは別の建物でした。長屋門は主屋とともに弘化4年(1847)から江戸末期に建てられ、名主の格式を示しています。

構造は桁行 7.5 間、梁間 2.5 間の寄棟茅葺屋根で中央に通路、右側に穀倉、左側に納屋と物置で、各々の桁行は 2.5 間です。入口の親柱間は 1.5 間の観音開きとし、左右の脇柱間は各々 3 尺として右脇に潜り戸をつけています。



オオバコ オオバコ科

人や車に踏まれそうな空地や道端に生えている雑草。日本全土に分布する。和名は葉が大きいことから大葉子。根は横に張り、葉は卵形で平行な葉脈がある。花は下から順に咲き、4月～9月頃に 10～20 cm の花径を立て、先端に白い小花を穂状に多数つける。はじめ雌しべから後に雄しべが伸びて同花受粉を防ぐ。葉や花径に丈夫な繊維があり、ちぎれにくいことから昔は花径を絡めて引っ張り合う草遊びがはやった。これに類似し薬草にもなるヘラオオバコもある。



26年9月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	5日(金)	古民家歴史部会 部会	14日(日)
農芸部会 部会	18日(木)	古文書解読勉強会	7日(日) 28日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	3日(水)
里山部会 作業	13日(土) 20日(土)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分休みます
	28日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	10日(水)	ふじやまだより編集会議	6日(土)
親子工作準備	適時	印刷	13日(土)
クリーンアップ	2日(火) 16日(火)	ホームページ制作打合せ	10月5日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡下さい。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作 (親子 小学生)	9月21日(日)10時～12時 " 13時～15時	割箸と梱包バンドでスカイシャトルを作って飛ばして遊ぼう	無料	終了1時間前まで 12名
押し絵 (全2回)	10月 2日(木) 13時～16時 10月21日(火) "	クリスマス用の色紙	1,500円	9月20日(土) 12名
おとなの竹工作	10月14日(火)13時～16時	ふじやま公園の竹を使って作る竹工作	500円	9月30日(火) 抽選 6名
七宝	10月17日(金)13時～15時	ペンダントを描きわり技法で作ります	600円	9月30日(火) 抽選 10名
初心者茶道 体験教室	10月18日(土)13時～16時	日本の「おもてなしの心」を、茶道を通して体験してみませんか (持参:白いソックス)	500円	9月30日(火) 抽選 10名
押し花	10月22日(水)13時～16時	秋のけしき押し花絵	2,000円	9月30日(火) 抽選 12名
布細工 10月教室 11月教室 (各、全2回)	10月23日(木)13時～16時 10月29日(水) " 11月 6日(木)13時～16時 11月12日(水) "	干支の未を作ります ご都合のよい教室を指定してご応募下さい (持参:裁縫道具)	1,000円	10月15日(水) 抽選 各12名
フラワーアレンジ	10月28日(火) 13時30分～ 15時30分	プリザとアートで優しいアースカラーのアレンジ (持参:はさみ、持ち帰り袋)	2,000円	10月15日(水) 抽選 10名
粘土工芸	10月31日(金)13時～15時	ピエロのブローチ 4cm位のユニークなブローチ	500円	10月20日(月) 抽選 12名

(1)応募要領: 往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品: 返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ 寺子屋(V) 古民家の良さを探る(建築技術者の提言)

日 時: 10月8日(水)13時～15時30分 場 所: 工作棟

定 員: 15名(社会人) 申込方法: 往復はがき 締 切: 9月30日(火)



★ いろり端むかし話の会 いろりの火を囲んで、神奈川や日本の昔話を楽しんでみませんか。

日 時: 8月21日(木) 10時30分～11時30分 場 所: 古民家主屋いろり端

定 員: 15名 当日先着順

★ 7月ふじやま公園来園者数 1,327名 26年度累計 8,415名

・開 館 時 間: 9時～17時
・入 館 料: 無 料
・休 館 日: 9月3日(水) 毎月第1水曜日
・ク リ ー ン ア ッ プ: 9月2日(火) 16日(火)10時～11時 一斉清掃

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷 1-20

TEL: 045-896-0590

FAX: 045-896-0593